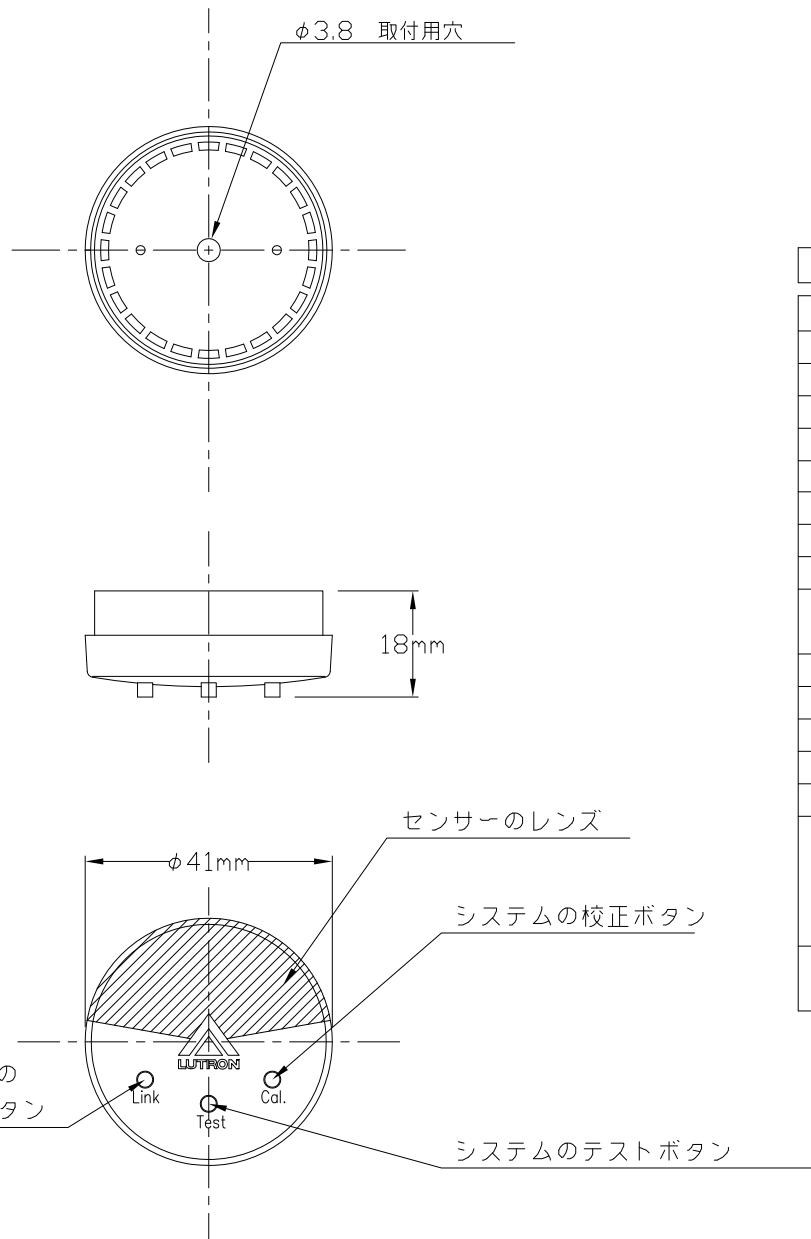


外形寸法



機能概要

ルートの天井取付型光センサー(LRF6-DCRB)は、電池で作動するワイヤレス機器で、調光器やスイッチ機器と無線で通信し、自動的に照明をコントロールすることが出来ます。センサーは室内の光を感知し、無線接続している調光器またはスイッチ機器に、信号を送信します。室内に十分な外光が入っている場合、照明を暗くするか、オフにします。逆に室内に外光が十分入っていない場合、照明を明るくします。

定格・仕様

種類	天井取付型光センサー	
定格電源	DC3V	
定格電流	7mA	
使用周囲温度範囲	0℃~40℃ (一般室内取付専用)	
使用周囲湿度範囲	相対湿度 90%以下 (無結露)	
使用設置場所	屋内のみ	
検知範囲	0-107,000lux	
電池	CR2450 1個	
電池寿命	約10年 ※使用条件により異なります。	
記憶装置	不揮発性メモリー搭載 /バッテリー交換時に設定をバックアップ	
周波数帯	315MHz ㊦ ㊧007YUUL0683	
材質	プラスチック	
製品重量	約20g(電池含)	
RoHS	対応	
センサーと調光器の設置距離	見通し12m以内、壁で遮られる場合7m以内	
最大無線接続可能台数	パウパック、マエストロワイヤレス 1台にたいして	1台
	グラフィックQS+QSセンサーモジュール(QSM6-) 使用時 ※1ゾーン毎に、センサーは1台のみ ※1台のセンサーで複数のゾーンを結びつけることは可能	10台
適合製品	ルートロンパウパック、マエストロワイヤレスシリーズ、 QSセンサーモジュール(QSM6-)	



LRF6-DCRB-WH

REVISION	1.3
RELEASED	2019/10/31
PAGE	1/2

承認	谷崎	検図	石黒	作成	星
----	----	----	----	----	---

Radio Power Saver  
バッテリー式ワイヤレス光センサー 仕様書

## 設置場所について

下の図を参照して、光センサーを取り付ける位置を決めます。

光センサーに示されている矢印は、センサーが感知する方向を示しています。

光センサーの矢印が最も近くの窓側を指し、その窓から有効窓高(H)の1~2倍の距離に、光センサーを置きます。

有効窓高(H)とは、窓の下枠または床面から1mの位置のどちらか高い方から、窓の最上部までの距離を指します。

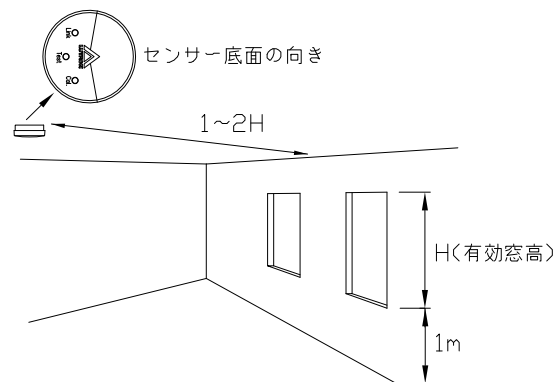
光センサーの感知を妨げるものがないようにして下さい。

金属製品はセンサーに影響を与えるため、光センサーは、大きな金属面(例: 照明器具や金属が裏打ちしてある天井タイルなど)からは離して設置します。

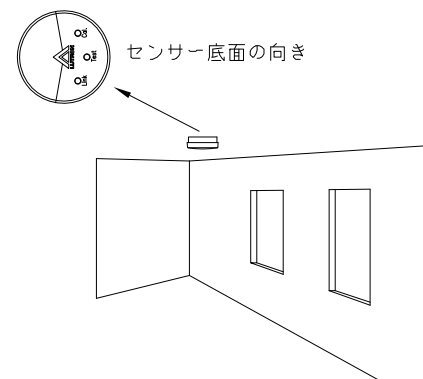
天井やセンサーを照らすような照明の上には、センサーを設置しないで下さい。

太陽光が直接あたる場所には光センサーを設置しないで下さい。

部屋が狭く、光センサーを窓から有効窓高(H)1~2倍の距離に設置できない場合は、センサーを室内に向け、窓の近くに設置します。



一般的なサイズの部屋におけるセンサー位置  
矢印をセンサーが感知する方向(窓方向)に向ける



狭い場所におけるセンサーの位置(廊下・書斎など)  
矢印をセンサーが感知する方向(窓と反対方向)に向ける

 ルートロン アスカ株式会社			REVISION	1.3
			RELEASED	2019/10/31
			PAGE	2/2
承認	検図	作成	Radio Power Savr バッテリー式ワイヤレス光センサー 取付説明	
谷崎	石黒	星		